



7

《自動車の音》

ブ~~~~ン

けんちゃん

おじいちゃん、たのしかったよ。ありがとう。  
でも、ゲンゴロウをつかまえられなくて、  
ちよつと残念だったなあ…。  
昔はいつばいいたんですよ。  
どうしてゲンゴロウが少なくなったの？

おじいちゃん

この辺りではまだ、ゲンゴロウを見ることが  
あるんじやが、「東京では絶滅した」とニュー  
スでいいよったで。

ゲンゴロウが少なくなったんはのう、いろん  
な理由があるんよ。  
田んぼに農薬を使ったり、溝をコンクリート  
で固めたりしたからなんよ。  
くわしく話せば長~~~~い話になるんじやが  
の…。

(少し間をおいて)

おうおう、けんちゃんは疲れて寝てしもうた  
んじやのづ。

ゆ~~~~ンとぬ~~~~

【解説】

ゲンゴロウが少なくなったのはなぜ？

ゲンゴロウは田んぼの昆虫の代表格  
で、昔は子どもたちが捕まえて遊んで  
いました。

しかし、今ではほとんど見ることが  
できません。

なぜこれほど減ってしまったので  
しょうか？

ゲンゴロウの幼虫が育つ田んぼの環  
境がずいぶん変わりました。使う農薬  
の種類が変わりました。ゲンゴロウを  
殺してしまう農薬もありました。田ん  
ぼのつくり方も変わりました。中干し  
の時期が早かったりヒヨセがなかった  
りすると、幼虫は干からびてしまいま  
す。畦や溝をコンクリートで固めてし  
まうと、さなぎになる場所がなくなっ  
てしまいます。それどころか、農家の  
人が田んぼで稲をつくることをやめて  
しまつて、ゲンゴロウのすみかである  
田んぼ自体がなくなっているところも  
あります。

さまざまな理由が考えられますが、  
一度減ってしまった生きものを復活さ  
せるのは、とてもむずかしいのです。



ゲンゴロウ